

1. 機器立ち上げ

● 鍵を右に回し機器を立ち上げると以下の順に画面が切り替わる。

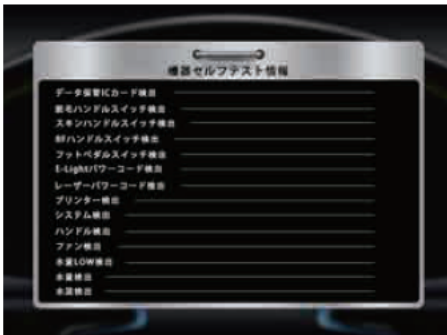
注) 機器を立ち上げる前にハンドピース、ウォータータンクが付いている、緊急停止ボタンが押されていない事を確認してください。



① 炎の画面



② F FROM NOW



③ 各種チェック項目画面



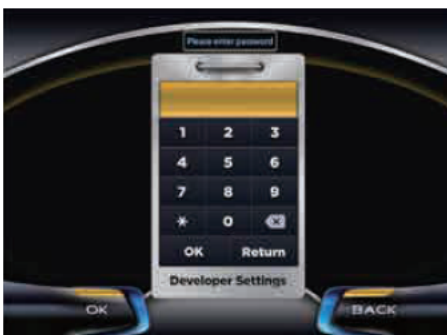
④ OPTモード画面

2. パスワード入力

※ 次の画面への移行は
パスワード入力が必要となる。



① Please enter passwordを押す。



② 現れたパスワード入力画面に
「666666」と押し、最後にOKを押す。
※ 間違えた場合、Returnを押す。



③ 再度OPT画面へ移行するので
OPTの枠を押す。

3. 脱毛画面

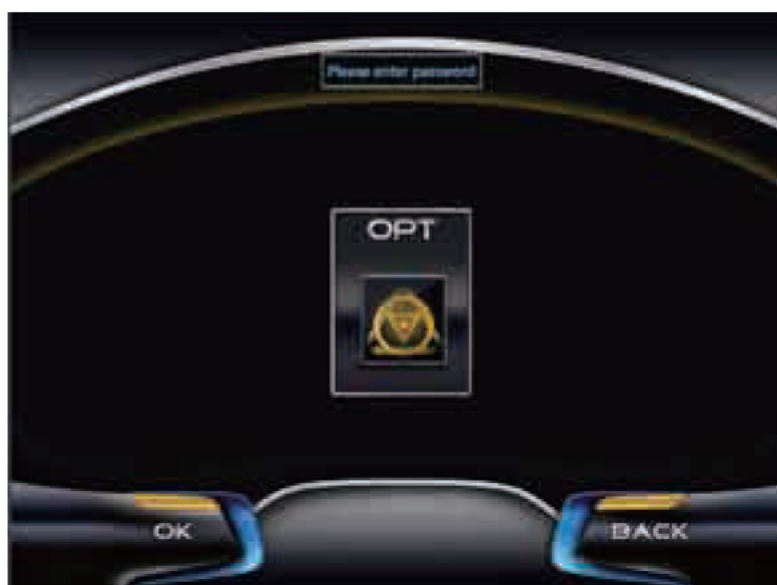


FACE、VIO、BODY、CHILDの
4つの項目があり、
状況によって仕様の切替が可能。

5. タイマー設定

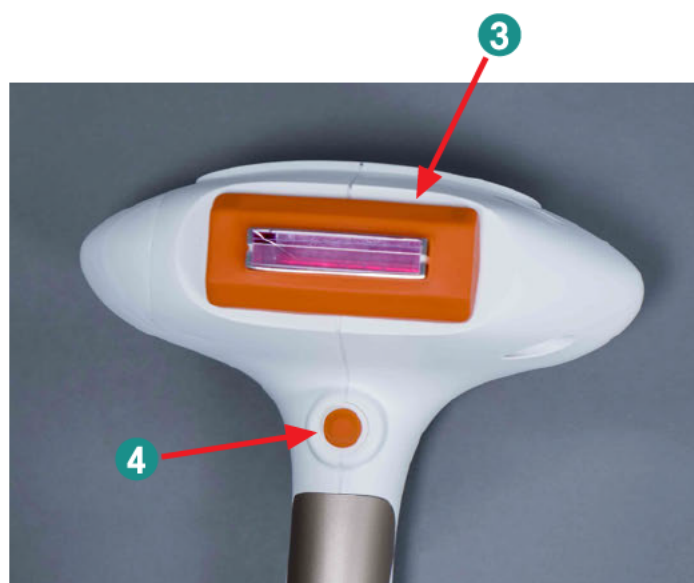


- ① 写真①のタイマー枠右側を長押しすれば数値が上昇し、左側を長押しすると数値が下降する。最大値は99分となる。
スタートを押す前に、必ずタイマー時間を設定する。
設定せずにスタートボタンを押すと下画面に戻ってしまう。



戻ってしまったら、再度パスワード
666666を入力する。

6. 施術開始



- 写真①のタイマー時間(写真①では「00」分の為、1～99分の間で設定する。タイマー設定方法:P9参照)が設定されている事を確認し、写真②のスタートを押す。
- 写真③のハンドピースクリスタル面が赤く光る。
- 写真④のハンドピース照射ボタンを押す、もしくはフットペダルを踏むと照射する。

【以下の方、以下箇所は施術を行わないでください】

- ① 体調のすぐれない方。
- ② 障害と考えられる事由(治療中の病気・外傷等、血圧等の疾患、変調等の自覚症状がある場合)がある方。
- ③ 既往症、持病、及び体質(アレルギー・アトピーの症状が出ている箇所、医薬品の服用等)がある方。
- ④ 極度の日焼け直後の方(赤みがある・熱を帯びている・皮膚がめくれている方)。
- ⑤ 妊娠中又は光過敏症の方。
- ⑥ 化学治療等の治療を受けている方。
- ⑦ 抗生物質を含む薬を処方されている方。
- ⑧ 肝臓病・心臓病、その他の内臓系及び循環系疾患のある方。
- ⑨ ペースメーカー等の循環機器を使用している方。
- ⑩ まぶた(眼球に近い)への使用は、出来ません。
- ⑪ 粘膜(唇、乳輪、鼻孔、生殖器、肛門等)への使用は、出来ません。
- ⑫ Oライン(肛門周り)への使用は、毛の生えた部分のみ使用可能です。
- ⑬ 女性の陰部は、肛門同様、粘膜への照射は避けてください。
- ⑭ 男性の睾丸(玉袋)への使用は、睾丸を避け、皮膚を引っ張り、睾丸移動させながら使用してください。
- ⑮ ほくろや隆起(出っ張った)したほくろへの使用は避けてください。使用が避けられない場合は、ガードシールをほくろのサイズにカットし、ほくろに貼って使用してください。
- ⑯ シェービングしていない長い毛への照射は避けてください。毛が焦げ、肌が火傷する場合があります。

【施術が出来ない部位】

粘膜(唇、乳輪、鼻孔、生殖器、肛門等) / 傷 / 色素沈着 / 肝班 / 老人性色素班 / 色素細胞母斑(ホクロ、アザ) / 白斑、色素欠乏症 / 血管奇形 / 静脈瘤 / 美容整形部位 / 刺青・タトゥー / 刺青・タトゥーへの照射は避けてください。

※お客様が刺青・タトゥーに照射した場合、メーカー責任を負いかねます。
お客様の自己責任となることをご了承ください。

【施術が出来ない皮膚疾患】

皮膚がん、悪性黒色腫(メラノーマ) / ヘルペス / イボ / タムシ、白癬 / とびひ / せつ(膿腫) / その他の皮膚疾患

【施術が出来ない内科疾患】

アトピー性皮膚炎 / アレルギー体質(光アレルギー、光線過敏症等) / ケロイド体質 / その他の体質に関わる疾患

【光線過敏症を起こす薬】

下記は、光線過敏症を起こす可能性のある薬剤の一例です。

下記以外の薬剤については医師の判断を仰いでください。

抗てんかん剤 / 筋弛緩剤 / 抗ヒスタミン剤 / ニューキノロン系抗菌剤 / 利尿剤 / 抗がん剤 / 抗生物質 / 降圧剤 / 精神病・神経症薬 / 湿布(しっぶ)薬 / ステロイド / ホルモン剤 / ハーブ / 鎮痛剤 / その他

セルフ脱毛手順 - Process -



一般社団法人
日本セルフ美容サロン協会
Japan Self Beauty Salon Association



1 脱毛準備

脱毛したい箇所が出るようにご準備ください。

※刺青・タトゥーへの照射は避け、ホクロの上にはガードシールを貼って下さい。
※産毛であっても必ずシェービングしてから脱毛してください。



2 脱毛ジェル塗布

脱毛ジェルは施術時の体感や脱毛の光の浸透を良くするため、必ず使用してください。



3 サングラス着用・スタートボタン押す

照射面は強い光を発するため、光を直接見ないようにお気をつけください。

※1分ほど照射ボタンを押さないと自動でスタンバイに戻ります。その場合はもう一度スタートボタンを押してください。



4 肌に直接ヘッドをつける

顔や身体は丸みがありますがピッタリと密着させるのがポイントです。

※肌から離れていたり、浮いてしまっていると上手く光が届きません。



5 脱毛開始・往復照射

同じ箇所では止めないようにスライドで往復照射してください。クリスタル部分が-4℃に冷却してくれるため、痛みは殆ど感じません。手元のオレンジボタンか足元のフットペダルでも照射可能です。



6 ジェルの拭きとり・保湿

脱毛後は日焼け後のように肌が乾燥しやすいため、しっかりと保湿してください。脱毛期間中はご自宅でも出来るだけ保湿を行ってください。

使用上のご注意 - Precautions -



一般社団法人
日本セルフ美容サロン協会
Japan Self Beauty Salon Association



① 長時間の連続照射は避けてください Keep long-term continuous irradiation in moderation

長時間照射を続けると、照射面が温かくなってきます。照射を**300発**程度行ったら、冷却が十分にされるまで**約1分間**お休みください。

The irradiated surface will become warm after continuous long-term irradiation. Rest for about **1minute** until it is sufficiently cooled.



② 同じ箇所へ照射を繰り返さない No repeated irradiation to the same place

同じ箇所・部位への照射は肌に熱がこもりすぎて赤みの原因になってしまう恐れがあります。同じ箇所への照射は**1往復を目安**に行ってください。

Irradiation to the same area & site may cause redness due to excessive heat buildup on the skin. Let's remove hair with **one round trip**.



③ 照射面を肌にしっかり密着させる Make the irradiated surface firmly adhere to the skin

照射面が肌から浮いていると、痛みや熱さを感じやすくなります。照射の際は、照射面を肌に**しっかりと密着させて**脱毛を行ってください。

Make sure that the irradiated surface is in **close contact with the skin**. Floating from the skin will be easier to feel pain and heat.



④ 入れ墨・タトゥー等への照射厳禁 Irradiation of tattoos is strictly prohibited

入れ墨・タトゥー等への照射は火傷の原因となるため**絶対に行わないでください**。上記が原因のトラブルについては、当サロンでは一切責任を負いかねます。

Never irradiate tattoos as they may cause burns. Please note that we cannot take responsibility.

脱毛トリートメント後のご注意

- 施術後のお肌はとても敏感で、毛穴は赤みや熱がこもっている状態です
- 身体が温まり血行が良くなっているため、肌が乾燥してしまうと赤みや痒みを感じやすくなってしまいます
- お帰りの後もアフターケアを心掛けてください



お肌の乾燥・刺激・摩擦には要注意!

アフターケア

施術当日から3日間気をつける事

- お肌をしっかり保湿することで脱毛効果もアップします
- 施術当日の入浴はできるだけ避けてください
身体を洗う時は、ぬるめのシャワーでゴシゴシ擦らないようにしてください
- サウナ、岩盤浴、スポーツなど激しく汗をかく行為は控えてください
- 日焼けはお肌が刺激を受けやすいのでご注意ください
- 施術当日の飲酒、カミソリなどでの自己処理は控えてください



お肌に赤みや痒み、ヒリヒリ感を感じるようであれば、水や冷水などで冷やすと落ち着きます。
その他に気になることがございましたら、サロンまでお問い合わせください。



ご来店ペース

\まずは/

2週間に1回ペースを半年間

脱毛の効果には個人差がありますが、マシンを適切にご使用いただくことで、誰でも手軽に脱毛効果を期待できます。まず2週間に1回での脱毛を半年間続けていただき、その後メンテナンスとして集中的に脱毛していくことをオススメします。



一般社団法人
日本セルフ美容サロン協会
Japan Self Beauty Salon Association

To customers after treatment

The Precautions After Hair Removal

- The skin will be sensitive after hair removal, pores are filled with redness and heat.
- Warm up body to improve the blood circulation, you may feel the redness and an itch easily.
- Please keep "aftercare" in your mind even if you were already at home.



Pay attention to the dryness, irritation and friction.

AFTERCARE

Cautions for 3 days since the operation day

- Keep your skin moisturized so as to make the 'hair removal effect UP'.
- Avoid taking shower on the day of hair removal try to take warm bath and do not rub your body too hard.
- Avoid sauna, bedrock bath and sports which may make you sweat.
- Pay attention that the sunburned skin will be easy to receive the stimulus.
- Keep away from drinking alcohols and using the razor.



When you feel the redness, an itch or the tingling, please use the ice or the cold water to cool down.
If there are any other matters weigh on your mind, please contact the salon.



The pace of hair removal

1 time every 2 weeks for half a year.

There are individual differences in terms of hair removal effect.

However, the effect could be expected if the hair removal machine is used in right way.

First please do 'Self Hair Removal' 1 time every 2 weeks for half a year.

Then putting concentration on the parts you are concerned about would be recommended.



一般社団法人
日本セルフ美容サロン協会
Japan Self Beauty Salon Association